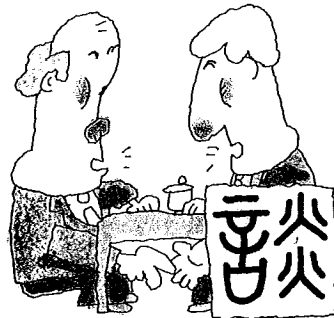


# 談

ダン

〔3年〕

15画  
言 言 火 言 談 談



なりたち 盛んに燃える意味の炎と言との会意形声字。火が次から次へと移るように「話がかわされる」こと。また、「淡」と語る意味にも用いられる。また、「十分に話し合う」こと。また、「ものがたり」。

いみじゆく ①はなす。話し合う。談話：①話をかわすこと。②公的な地位にある人が非公式な形で(記者などに)発表した意見。【用例】大統領が談話を発表する。

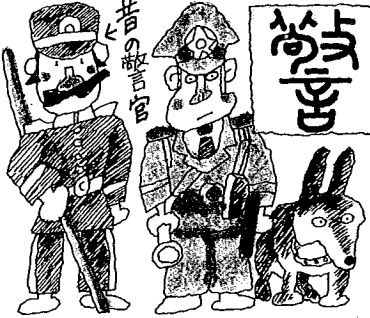
対談：向かい合って話すこと。懇談：打ち解けて話し合うこと。【例】懇談会。②はなし。ものがたり。講談：武勇伝や仇討(た)ちなどの物語を調子よく語る芸。また、その物語。美談：美しい、感心するような話。史談：歴史上の物語。

# 警

おん ケイ

〔6年〕

19画  
勹 勹 勹 敬 警 警



なりたち つつしむ意味の敬と言との会意形声字。つつしみ用心するように言葉で注意してやることを表した字。いましめること。転じて、「用心する・取り締まる」こと。

いみじゆく ①いましめる。警告：前もって注意し、いましめること。【用例】警告を与える。②用心する。取り締まる。警戒：起こりそうな悪いことに対して、用心し備えること。警報：何か危険なことが起こりそうな時に、人々にそれを注意し、用心させるための知らせ。【例】火災警報。警備：非常事態に備えて用心すること。警察：犯罪を取り締まり、国民の命や財産を守る役目の組織。【例】警察署。▼すぐれている。するどい。警句：真理を鋭くついた短い語句。よみかた 警官・警護・警視庁・警笛・婦警・夜警

# 謡

ヨウ

〔左下へはらう〕

16画  
言 言 評 評 謡 謡



謡

なりたち 謡(上下にゆれ動く)の意味の言と言との会意形声字。声を上下にし、節をつけてうたうことを表した字。また、「うたうたい(謡曲)」のこと。

いみじゆく ①うたう。うた。民謡：民衆の中から生まれ、伝わってきた歌。「さんさ時雨」「佐渡(さ)おけさ」など。また、「カチューシャ」(ロシア民謡)など。童謡：子供の歌。子供が歌うように作られた歌。歌謡：①昔、広く人々に歌われた詩の一種。【例】紀歌謡(古事記・日本書紀に載せられた歌謡)②現代日本で大衆に広く歌われている歌。【例】歌謡曲。俗謡：通俗的な歌。流行歌・小唄・民謡などという。▼うたい。謡曲：能楽に使われる詞章(文句)。うたい。

# 訟

おん ショウ

〔とめる〕

11画  
言 言 訟 訟



なりたち おおやけ(役所)の意味の言と言との会意形声字。おおやけに言うという意味の字で、役所に訴え出て、表明に言い争うことを表した字。うったえること。また、「うったえ」。



いみじゆく ①うったえる。うったえ。訴訟：裁判所に訴えて、裁判を請求すること。【用例】訴訟を起こす。争訟：訴訟を起こして争うこと。

## 談 謡